

事業紹介



公益財団法人ひろしま産業振興機構
HIROSHIMA INDUSTRIAL PROMOTION ORGANIZATION

ひろしまものづくり人材育成センター
住井 雄二

平成30年6月25日

「H30年度:IoT実践セミナー」 募集案内



平成30年度「IoT実践セミナー」
やってみよう! ~今、ものづくり現場で叫ばれる「IoT」の導入...その実力は!?~

3つのステップで学ぶIoT

参加費 無料 定員 20名
※定員・各会場1社 最大2名まで

見える化 改善管理 付加価値創造

人やモノなどあらゆるものを“つなげて”生産性を高めるテクノロジー「IoT」...
この未経験のシステムに対し「技術が難しくよく分からない」「自社にどのようなメリットがあるのか分からない」と考える中
小企業の皆様も多いのではないのでしょうか。
そこで、ものづくり現場の「IoT」をテーマに、その導入効果や導入プロセスを学んでいただけるセミナーを開催します。
講師はITコーディネータ協会とインダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI) から IoTのスペシャリストを招聘!
「よく分からない??」を「分かった!」に変える2日間のセミナー、皆さまの参加をお待ちしております!

福山会場 8.24(金) 8.25(土)
time/10:30~18:30
福山市ものづくり交流館
(福山市西町1-1-1) ※裏面に地図あり

広島会場 8.31(金) 9.1(土)
time/9:30~17:30
広島県情報プラザ
(広島市中区千田町3-7-47) ※裏面に地図あり

受講対象者
● 製造業に属し、
● IT化に問題意識を持つ現場責任者 及び
● 現場・業務改革に取り組む情報システム担当者等

共催 公益財団法人 ひろしま産業振興機構
協賛 広島県産業振興機構
協力 マンダ株式会社 広島ITコーディネータ協同組合

Curriculum IoT practice Seminar

Day1 ▶ ITコーディネータ協会協賛

講師 株式会社 アイ・コネクト
内容 「IoT導入ガイド」をベースに、IoTの導入プロセスを机上で検討します。架空の企業を舞台にコンサルタント目線で課題を発見し、IoTの適用ポイントを探ります。

☑ 「IoT」とは
IoTの導入効果を事例に基づき説明します

☑ IoT導入プロセス演習
見える化や管理・改善について演習します

☑ 事例研究
架空の事例をもとに、IoT導入を検討します

Day2 ▶ IVI共催

講師 インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ
内容 自社の課題(困りごと)に、より身近なテーマを取り上げて、あるべき姿のシナリオとその実現手段をステップを踏みながらグループ演習で考える「IVI体験セミナー」です。

Step 1
現状の課題を明らかにし、現場が“つながる”ことで実現できる理想の姿を定めます。

Step 2
具体的な業務場面を想定し、モノと情報の流れを紐解きます。

Step 3
あるべき姿のシナリオとその実現手段を描きます。

お申し込み方法
ホームページのお申し込みフォームからの受付になります

申込期限	平成30年 7月31日(火)	
Web	https://www.hiwave.or.jp/event/15208	
注意事項	2日目の演習のグループ分けの参考とするため、受講決定者には事前にメールで「課題カード」をお送りします ▶▶▶ ご記入いただき、ご返信をお願いいたします	

福山会場
● 福山市 福山城公園
● 福山市 福山城博物館
● 福山市 福山城月見橋
● 広島県立歴史博物館
● 福山駅 山陽新幹線
● 福山ニューキャッスルホテル
● 福山市ものづくり交流館
● 福山天満屋

広島会場
● 広島県情報プラザ
● 広島市健康づくりセンター 経済科学館
● 中区スポーツセンター
● 千田公園
● 千田中学校 普通部
● 広島本社前電停
● 御幸橋電停
● 千田川
● 瀬田川

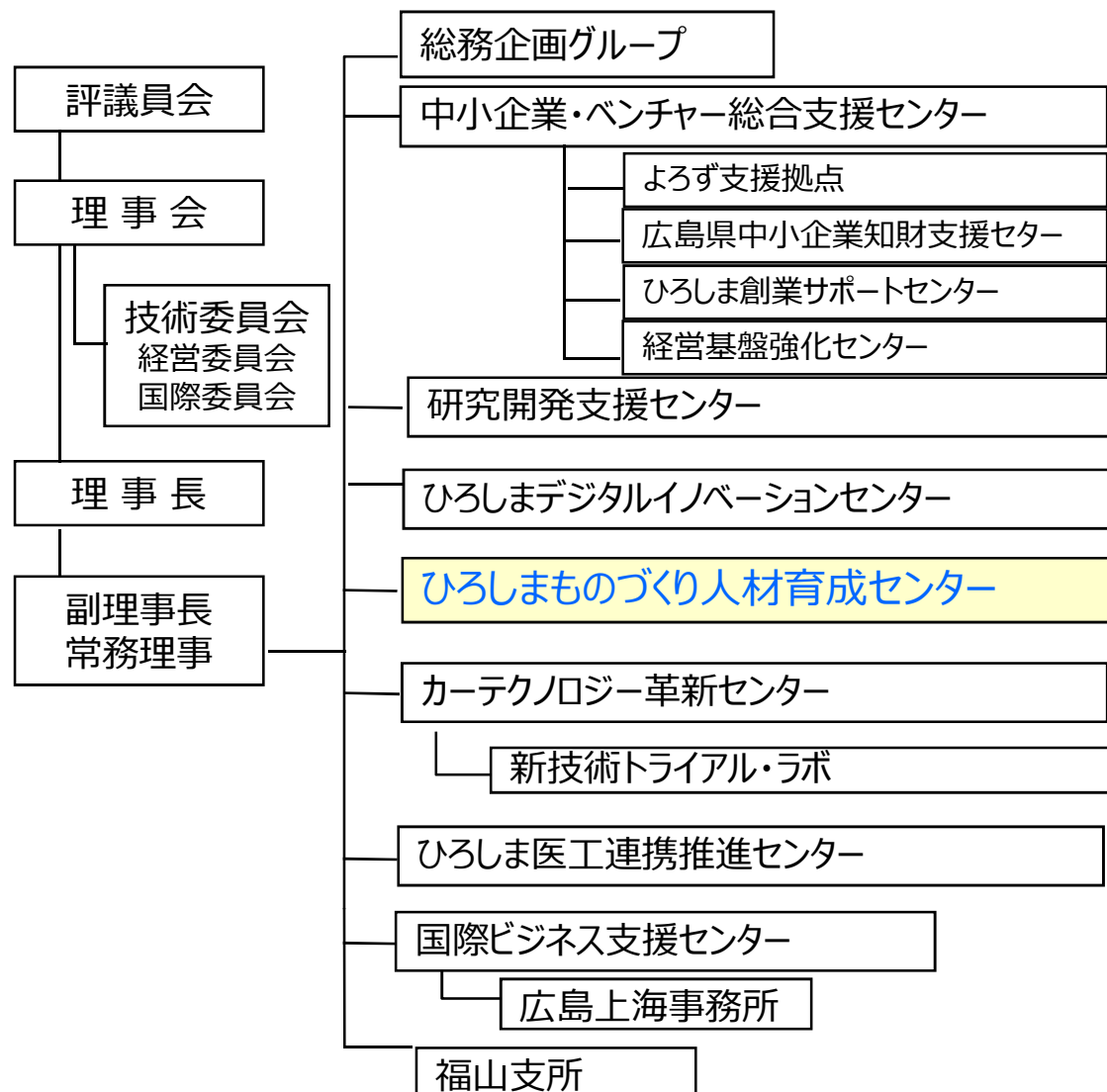
留意事項
● 受講申込後10日以内に、メールにより受付確認連絡(受講の可否含む)を差し上げます。連絡がない場合は、必ず事務局へお問合せください。
● ご記入いただいた情報は、各県事務局にて管理し、定時に定める場合を除き第三者へ提供することはありません。
今後、各県事務局からセミナー等の開催をお送りすることもあります。予めご了承ください。

お問い合わせ 公益財団法人 ひろしま産業振興機構 ひろしまものづくり人材育成センター【担当:小西・村上】
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 TEL:082-240-7716 FAX:082-242-7709 Mail:h-jinza@hiwave.or.jp

1. ひろしまものづくり人材育成センターの紹介



ひろしま産業振興機構



センター長 住井

スタッフ

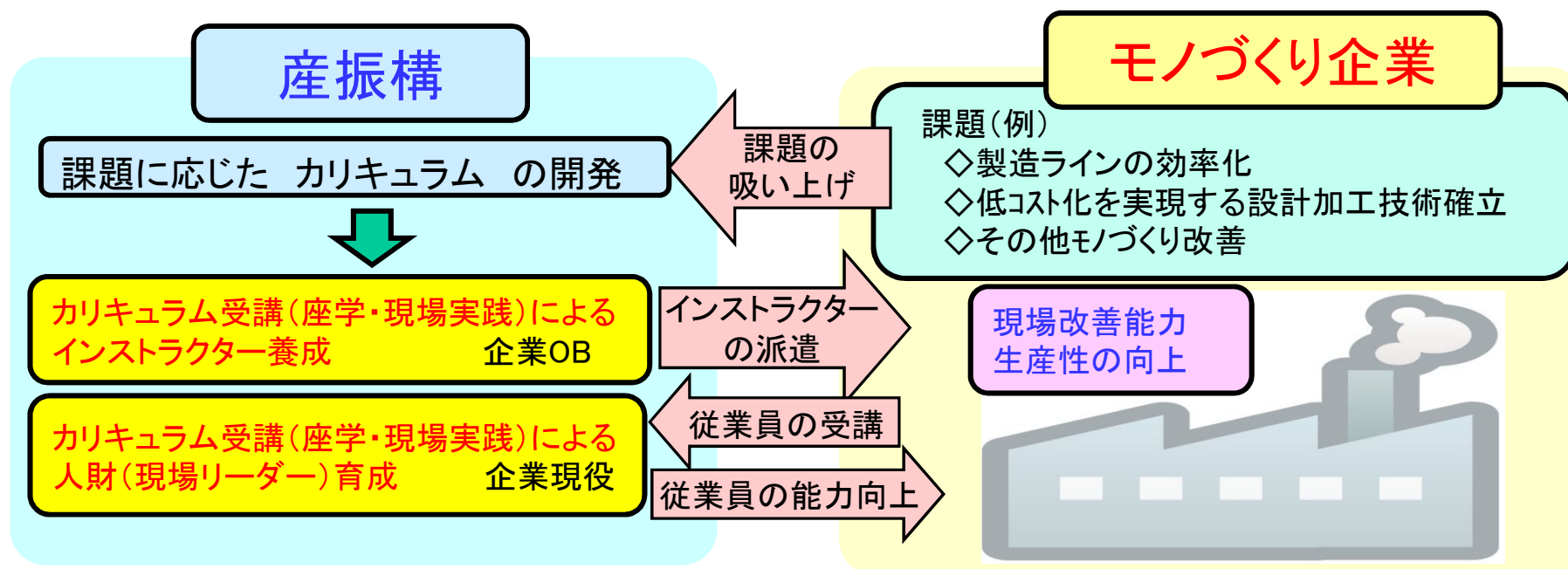
課長 小西
主査 野口
専門員 村上

サポート 中国経済産業局
広島県商工労働局

2. 事業内容

○ 中小企業成長支援人材育成・派遣事業(H27年度から実施)

- ① 現場改善指導者育成事業
～イノベーションインストラクター育成塾
- ② 改善指導者派遣事業
～現場改善インストラクター派遣



2-1. 改善指導者の育成

1. 広島県の中小企業が、「品質Q・コストC・納期D」の改善で現場力を高め、企業収益力を上げるものづくり改善指導者人材（インストラクター）を育てる。

～ イノベーションインストラクター育成塾

・対象者：

ものづくり(生産管理・品質管理・製造技術等)の知識・経験を有する方
IT（IoT）やロボットに知見を有する方（今年度より追加）

- ・現場改善を実行⇒企業体質の強化⇒収益拡大
- ・顧客の動向に依存した収益の確保：「売り上げを伸ばす」のではなく
- ・品質・コスト・納期の見直し⇒製造の原価低減⇒利益増
自分たちの手で、現場に入り込み、周囲を巻き込み、
提案・実施できる人材、現場力向上のリーダーとなるべき人材を育成する。

2-1. 改善指導者の育成



2. カリキュラム体系

カリキュラムは**動機**、体系的なものづくりの**座学**、QCD領域の**改善手法**、演習、**現場改善実習**の項目で進める。



3. 育成塾修了後のフォローアップ

塾で学んだ事を活かして自社で改善活動に取り組み、
その状況・成果について発表する。
(2～3か月後)

現場改善報告会

2-1. カリキュラムの主な特徴

1. 体系的・実践的なカリキュラム

概論	ものづくりの基礎概念	ものづくり現場においてのものと設計情報の流れについて確認し、生産プロセスの特徴について理解する。
	競争力と企業のパフォーマンス	企業体質強化に必要な競争力要素と、ものづくり現場の現状把握に必要なパフォーマンスの測り方を理解する。
手法 (理論・演習)	コストと生産性	経営と原価の視点から企業会計と原価について学び事例解説や練習問題などを交えて原価改善の考え方、進め方を理解する。
	改善インストラクターの心得	現場リーダーに必要な現状を見抜く力、問題と課題改善を提言する力、組織集団の能力を引き出す力等、やる気を醸成させ成果を継続して引き出させる方法を理解する。
	ものと情報の流れ	ものづくり現場に立ったときの基本パターン(兆候から改善への展開)を理解する。ものと情報の流れを図に描き、見えにくいものを見えるようにする手法を演習を通じて理解する。
	IE	人の動作についての改善の目付き・考え方と改善を進める手順を学び演習を通じて理解する。
	Q C 手法と問題解決の進め方	問題を解決するための基本ツールであるQ C 7つ道具、データのばらつきから適切な判断を下すための統計的なものの見方・考え方と統計解析手法について理解する。
	設備生産性の改善	企業体質の改善に有効である設備生産性の改善について、その意義と活動の進め方について理解する。
	5 S	現場改善の基本である5 Sについて、その意義と活動の進め方を理解する。
	生産管理・物流の改善	生産の仕組みや物の流れを改善するとどのような効果があるか、その目的と進め方を理解する。
	改善の進め方、改善事例	現場実習で各チームが活動を進める上で、メンバーと協力しどのような手順で現場改善を進めて行けば良いか事例を交えて理解する。
現場実習	改善策の検討	チーム編成を行い実習先の現場に入り、概論・手法で学んだことを実際に現場で活用することにより理解する。
成果発表	改善策の提案	実習先企業に対して、改善策を提案する。 また全体で活動報告を行い、お互いに意見交換を行う。
改善報告会	現場改善実践	自企業で、自身の直面している改善テーマに取り組み、その結果・経過について全体発表を行いお互いに意見交換を行う。

2-1. 年間スケジュール

年に2回、県西部と県東部で1回ずつ開講予定

地域 \ 月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
県西部地域 (広島会場)		受講生募集	イノベーションインストラクター 育成塾開講(5月予定) 講義:週1回、実習:週2回の 全18回実施			修了	自社で 改善実施	改善報告会					
県東部地域 (福山会場)					受講生募集	イノベーションインストラクター 育成塾開講(9月予定) 講義:週1回、実習:週2回の 全18回実施			修了	自社で 改善実施	改善報告会		

受講料:現役社員15万円、企業OB 5万円(平成30年4月現在)

2-1. 講座スケジュール(H30年度)

第6.7期イノベーションインストラクター育成塾 スケジュール予定表

広島会場 (広島県情報プラザ)

(9:30~17:30)

福山会場 (福山市ものづくり交流館)

(10:00~18:00)

日数	日付（広島）		日付（福山）		場所	カリキュラム体系	午前	午後		
1	5月16日	水	9月12日	水	会議室	概論	開講式 ものづくりの基礎概念	競争力と企業パフォーマンス		
2	5月23日	水	9月20日	木	会議室	手法 （理論・ 演習）	コストと生産性・改善インストラクターの心得			
3	5月30日	水	9月26日	水	会議室		ものと情報の流れ図と現場改善の進め方			
4	6月5日	火	10月3日	水	会議室		I E（人の作業の改善）・からくり改善			
5	6月6日	水	10月4日	木	会議室		I E（工程設計＆改善）			
6	6月13日	水	10月10日	水	会議室		Q C手法と問題解決の進め方			
7	6月20日	水	10月17日	水	会議室		設備生産性の改善・5 S			
8	6月27日	水	10月24日	水	会議室		生産管理・物流の改善		現場改善の 進め方	現場実習 オリエンテーション
9	7月3日	火	10月30日	火	現場実習先		現場実習	現場改善実習①		
10	7月4日	水	10月31日	水	現場実習先	現場改善実習②				
11	7月10日	火	11月6日	火	現場実習先	現場改善実習③				
12	7月11日	水	11月7日	水	現場実習先	現場改善実習④				
13	7月17日	火	11月13日	火	現場実習先	現場改善実習⑤				
14	7月18日	水	11月14日	水	現場実習先	現場改善実習⑥				
15	7月24日	火	11月20日	火	現場実習先	現場改善実習⑦				
16	7月25日	水	11月21日	水	会議室	現場改善実習⑧				
17	7月31日	火	11月27日	火	現場実習先	実習成果報告	実習先での成果発表			
18	8月1日	水	11月28日	水	会議室		全体成果発表、修了式 認定証授与			
19	10月19日	金	2月15日	金	会議室	改善実施報告	改善報告会			

広島会場:開催中

福山会場:募集中

座学:8回

現場改善実習:8回

成果発表:2回

改善報告会

2-1. 座学

■ 動機付け・概論

- ・育成塾について
- ・ものづくり基礎概念
- ・競争力と企業パフォーマンス
- ・改善インストラクターの心得



■ 手法（理論・演習）

- ・コストと生産性
- ・ものと情報の流れ図
- ・IE（人の作業改善）、からくり改善
- ・品質（QC手法）
- ・設備生産性の改善、5S
- ・生産管理・物流の改善



2-1. 現場改善実習

■現場改善実習(実践)

4～5人のチームで現場改善を実践する。

改善課題を企業と話し合い取り組み目標を決める。

各チームには講師が同行し、様々なアドバイスをを行う

- ・ものと情報の流れ図を作成。
- ・ビデオで記録しストップウォッチで時間測定。
- ・山積み表、マンマシンチャート等を作成し見える化を行い、問題やボトルネックを分析。
- ・発表資料の作成。



2-1. 現場改善実習成果発表

- 現場改善実習企業・全体発表会
役割を決め全員が必ず発表する。



2-1. イノベーションインストラクター認定



2-1. イノベーションインストラクター育成塾



■ 現場改善報告会

塾で学んだ事を活かして自社で改善に取り組み、その成果を発表する場です。
学んで終わりではなく、学んだ事を活かして改善に取り組み、改善活動促進の
きっかけとする。



2-1. 育成塾の開講状況

■開講

H27年度:第1期福山会場

H28年度:第2期広島会場、第3期福山会場

H29年度:第4期広島会場、第5期福山会場 終了。

H30年度:第6期広島会場、開講中。第7期福山会場:9/12(水)開講予定。

■実習先

現場実習先:機械製造会社、電気機械器具製造会社、金属加工製造会社など

■受講人員

累計 63名のインストラクターを育成

■受講生内訳

製造課社員、主任、課長、工場長、製造部門副本部長、製造会社社長等



2-1. 育成塾紹介動画

第5期イノベーションインストラクター育成塾



第5期イノベーションインストラクター育成塾

2-1. 育成塾募集案内

必見!! ●現場力を高めたい経営者 ●改善に取り組む現場リーダー ●経験を活かしたい企業OB

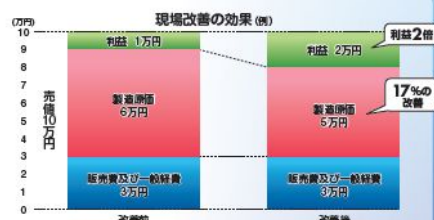
イノベーション インストラクター 育成塾のご案内



【品質、コスト、納期】改善で現場力UP!
現場力を高め、企業収益を上げるものづくり改善人材の育成!

現場力向上の効果

- 自分達の手で改善を行い、製造原価を下げて利益を増やす!
- 製造原価17%の改善で利益2倍の効果! (右例の場合)



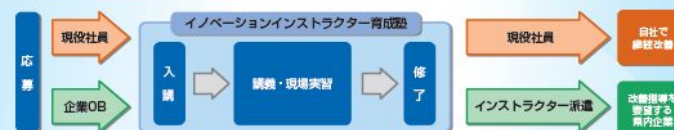
お問い合わせ先



公益財団法人ひろしま産業振興機構
HIROSHIMA INDUSTRIAL PROMOTION ORGANIZATION
ひろしまものづくり人材育成センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ3F
☎082-240-7716
✉h-jinzai@hiwave.or.jp

概要



イノベーションインストラクター育成塾では、日々の業務をより効率的に進めながら新しい付加価値を創造して行くために、現場改善・管理技術の身につけ、指導できる人材を育てます。育成塾修了後、現役社員の方は自社の継続的な現場改善活動を、企業OBの方は中小企業からの要望に基づいて、現場の改善活動を支援していただきます。

カリキュラムの特徴



年間スケジュール

年に2回、県西部と県東部で1回ずつ開講予定!

地域	月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
県西部地域 (広島会場)			受講生募集	イノベーションインストラクター育成塾開講(6月予定) 講義:週1回、実習:週2回の 全18回実施			修了	自社で 改善実習	改善 報告会					
県東部地域 (福山会場)							受講生募集	イノベーションインストラクター育成塾開講(9月予定) 講義:週1回、実習:週2回の 全18回実施			修了	自社で 改善実習	改善 報告会	

●受講料:現役社員15万円、企業OB 5万円(平成29年3月現在)

受講生の声



- 実演→分析→改善のステップに沿った演習で、改善の考え方が理解しやすかった。
- 現場実習において方向性検討や問題解決等で深い議論ができ、お互いの人間関係を築き、信頼を得ることができ、人前でも発表することができてとても良かった。
- 発表する事が多く、人前でも発表する力が付いた。
- 実際の現場で活動したことで、今後の自社での問題解決に役立つ実践的な知識が得られた。
- 様々な現場の方の意見・情報を得る事ができ、同業だけでは得られない貴重な経験だった。
- 色々なモノの見方をできるようになり、色々な考え方ができるようになったことは、今後とても役に立つ。

【詳しくはHPをご覧ください。】 <https://www.hiwave.or.jp/organization/jinzai/>

平成29年3月

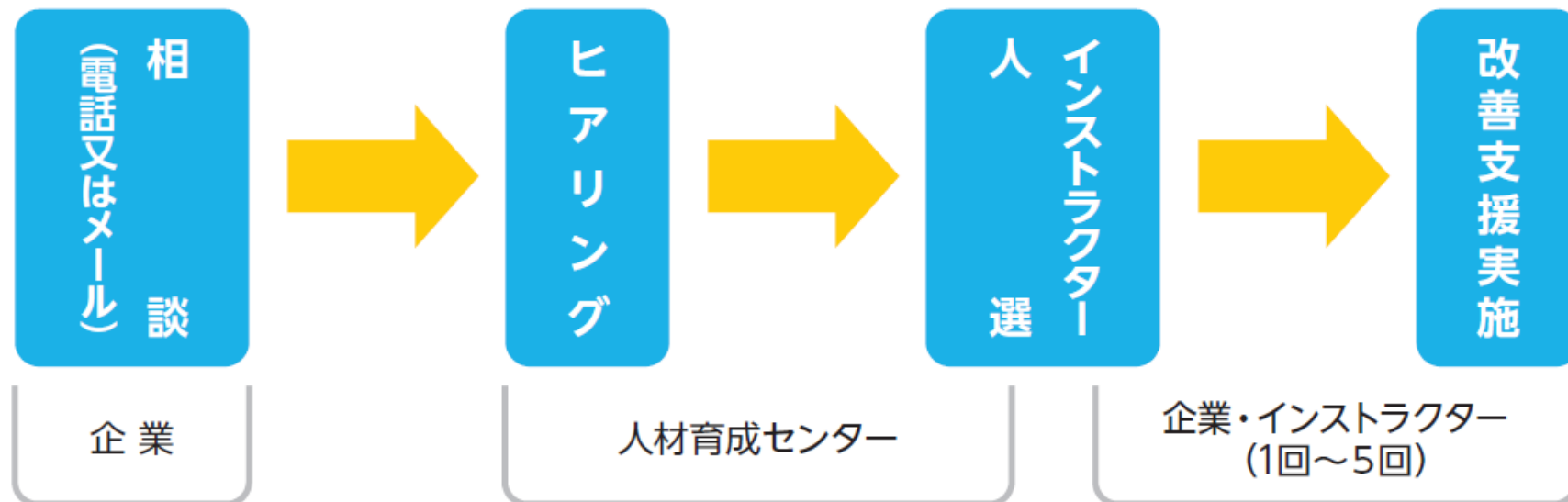
2-2. 現場改善指導者派遣の概要



企業からお申し込みを受けると、人材育成センタースタッフがヒアリングに伺い、インストラクターの人選を行います。

インストラクターは現場調査によって課題を決め、企業と一緒に改善計画を策定します。

その後、インストラクターは育成塾で学んだスキルや、豊富な経験を活かし企業の社員と一緒に課題解決に取り組んでいきます。



2-2. 派遣条件



- 人材育成センターによる現場調査・ヒアリング 無料
- インストラクターによる改善指導
1回～5回 5,000円(税込) 1回1人あたり

※場合によっては、2名派遣する場合があります。

※本派遣事業におけるインストラクターの改善指導は5回を上限とします。

2-2. 派遣実績



- H27年度: 1社
- H28年度: 3社
- H29年度: 6社
- H30年度: 3社 派遣指導実施中

2-2. 現場改善指導者派遣募集案内

広島県 現場の底力を引き出し、もっと成長したい事業者の皆様へ

『現場改善に取り組みたい!!』ものづくり企業を大募集!!



経営者や現場リーダーの方、
当てはまる悩みはございませんか？

□ 現場が雑然とし、工具や治具がすぐ見つからない。

□ まずは5Sから始めませんか。特に、作業と利益の
結びつきを理解すると、現場のやる気が違います。

□ あちこち歩き回りながら作業している。仕掛品や在庫が山積みになっている。

□ モノの流れが悪く無駄が生じています。移動や段取り替えを
短縮すれば、少ないスペースでこれまで以上に数を作れます。

□ 増産に向けて、新しい機械設備の導入を検討している。

□ 既存の設備は十分に能力を発揮していますか。
稼働率を上げれば、新規の設備投資を抑制でき、財務が改善します。

□ どのような視点で現場を見て、改善をリードすればいいのかわからない。

□ まずは現場改善手法を学習し、アドバイスの下で実際に取り組みながら、
経験を積むことが近道です。

解決の
ヒント



KAIZEN
「現場改善インストラクター」が
1回5,000円/人の費用負担で解決をお手伝い!

「現場改善インストラクター」とは、「イノベーションインストラクター育成塾」での学びを通じて、現場
リーダーの方が取り組む改善活動をサポートできるスキルを身に付けた人材です。
「本当に任せて大丈夫だろうか?」「従業員とコミュニケーションできるかな?」。
ご安心ください。ひろしまものづくり人材育成センターが貴社に選した人材(育成塾の修了生や現場改
善に豊富な経験を有する人材等)をマッチングし、実際の指導をサポートします。
まずはお気軽にご相談ください。

わずか10%の原価低減が、売上げ50%増に相当する効果を発揮することも!!

例 価格1,100円、販売数1,000個、粗利益100円の商品A

1 売上げを50%伸ばした場合の利益
[販売数] 1,000個 → 1,500個 (+500個)
[売上高] 110万円 → 165万円 (+55万円)
[利 益] 10万円 → 15万円 (+5万円)

2 製造原価を10%改善した場合の利益
[販売数] 1,000個 (変化なし)
[売上高] 110万円 (変化なし)
[利 益] 10万円 → 15万円 (+5万円)

原価100円	利益150円
製造原価 500円	製造原価 450円
販売・管理費 500円	販売・管理費 500円

10%原価低減した場合

現場改善



生産性・利益向上



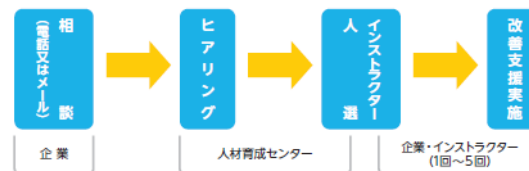
さあ、一緒に始めましょう!!



「現場改善インストラクター派遣事業」の概要

1 事業内容

企業から申し込みを受けると、人材育成センタースタッフがヒアリングに伺い、インストラクターの人选
を行います。インストラクターは現場調査によって課題を決め、企業と一緒に改善計画を策定します。
その後、インストラクターは育成塾で学んだスキルや、豊富な経験を活かし企業の社員と一緒に課題
解決に取り組んでいきます。



2 派遣条件

●人材育成センターによるヒアリング 無料

●インストラクターによる改善指導 1回~5回 5,000円 (税込) 1回1人あたり

今なら
初回無料!

※場合によっては、2名派遣する場合があります。

※本派遣事業によるインストラクターの改善指導は5回を上限とします。

※先着順に受け付けますので、お申込み多数の場合は実施時期が遅れます。

3 派遣対象事業者

広島県内に事業所を有する中規模製造事業者

4 お申込み・お問合わせ

まずは、ひろしまものづくり人材育成センターまでお電話いただくか、メールにてご相談ください。
メールの場合は、●件名:「現場改善インストラクター」派遣希望相談、●会社名、●住所、●連絡先電話番号、
●担当者をご記載ください。

TEL 082-240-7716 | E h-jinzai@hiwave.or.jp | 担当/山内



公益財団法人ひろしま産業振興機構
HIROSHIMA INDUSTRIAL PROMOTION ORGANIZATION
ひろしまものづくり人材育成センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ3F

※企画の写 真は、マツダ館の利用を要しているため、他への転載、転用を一切禁ずる。

平成28年10月 改定

3. 「H30年度:IoT実践セミナー」 募集案内

平成30年度「IoT実践セミナー」
やってみよう! ~今、ものづくり現場で叫ばれる「IoT」の導入...その実力は!?~

3つのステップで学ぶIoT

参加費 無料 定員 20名
※定員・各会場1社 最大2名まで

見える化 改善管理 付加価値創造

人やモノなどあらゆるものを“つなげて”生産性を高めるテクノロジー「IoT」...
この未経験のシステムに対し「技術が難しくよく分からない」「自社にどのようなメリットがあるのか分からない」と考える中
小企業の皆様も多いのではないのでしょうか。
そこで、ものづくり現場の「IoT」をテーマに、その導入効果や導入プロセスを学んでいただけるセミナーを開催します。
講師はITコーディネータ協会とインダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ (IVI) から IoTのスペシャリストを招聘!
「よく分からない??」を「分かった!」に変える2日間のセミナー、皆さまの参加をお待ちしております!

福山会場 8.24(金) 8.25(土)
time/10:30~18:30
福山市ものづくり交流館
(福山市西町1-1-1) ※裏面に地図あり

広島会場 8.31(金) 9.1(土)
time/9:30~17:30
広島県情報プラザ
(広島市中区千田町3-7-47) ※裏面に地図あり

受講対象者
● 製造業に属し、
● IT化に問題意識を持つ現場責任者 及び
● 現場・業務改革に取り組む情報システム担当者等

共催 公益財団法人 ひろしま産業振興機構
協賛 広島県産業振興機構
協力 マツダ株式会社 広島ITコーディネータ協同組合

Curriculum IoT practice Seminar

Day1 ▶ ITコーディネータ協会協賛

講師 株式会社 アイ・コネクト
内容 「IoT導入ガイド」をベースに、IoTの導入プロセスを机上で検討します。架空の企業を舞台にコンサルタント目線で課題を発見し、IoTの適用ポイントを探ります。

☑ 「IoT」とは
IoTの導入効果を事例に基づき説明します

☑ IoT導入プロセス演習
見える化や管理・改善について演習します

☑ 事例研究
架空の事例をもとに、IoT導入を検討します

Day2 ▶ IVI共催

講師 インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ
内容 自社の課題(困りごと)に、より身近なテーマを取り上げて、あるべき姿のシナリオとその実現手段をステップを踏みながらグループ演習で考える「IVI体験セミナー」です。

Step 1
現状の課題を明らかにし、現場が“つながる”ことで実現できる理想の姿を定めます。

Step 2
具体的な業務場面を想定し、モノと情報の流れを紐解きます。

Step 3
あるべき姿のシナリオとその実現手段を描きます。

お申し込み方法
ホームページのお申し込みフォームからの受付になります

申込期限	平成30年 7月31日(火)	
Web	https://www.hiwave.or.jp/event/15208	
注意事項	2日目に行う演習のグループ分けの参考とするため、受講決定者には事前にメールで「課題カード」をお送りします ▶▶▶ ご記入いただき、ご返信をお願いいたします	

福山会場
● 福山市 福山城博物館
● 福山公園
● 福山城月見橋
● 広島県立歴史博物館
● 福山駅
● 福山ニューキャッスルホテル
● 福山市ものづくり交流館
● 福山天満屋

広島会場
● 広島県情報プラザ
● 広島市健康づくりセンター
● 中区スポーツセンター
● 千田公園
● 広島市健康づくりセンター
● 千田公園
● 千田中学校
● 千田小学校

留意事項
● 受講申込後10日以内に、メールにより受付確認連絡(受講の可否含む)を差し上げます。連絡がない場合は、必ず事務局へお問合せください。
● ご記入いただいた情報は、各共催機関にて管理し、定めに定める場合を除き第三者へ提供することはありません。
今後、各共催機関からセミナー等の開催をお送りすることもあります。予めご了承ください。

お問い合わせ 公益財団法人 ひろしま産業振興機構 ひろしまものづくり人材育成センター【担当:小西・村上】
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 TEL:082-240-7716 FAX:082-242-7709 Mail:h-jinza@hiwave.or.jp

「H29年度:IoT実践セミナー」 募集案内



第4次産業革命! 「つながる工場」 だけど...

◆まだ社内の業務がつながっていない...
◆業務改善をもっとしたい...
◆生産効率を上げたい...

こういった会社のための

Industrial Value Chain Initiative

ものづくり企業のための **広島版!**

IoT実践セミナー

現場が
主役の
IT化

ボトム
アップな
IT化

設備間の
データ連携

工程間の
データ連携

工場間の
データ連携

利用者間の
データ連携

第4次産業革命ともいわれる新しい波は、品質管理、工程管理、在庫管理など、さまざまな業務でデータの活用が企業の競争力に直結しつつあります。こうしたデータをつないで、業務と業務を連携させることから始めます。さあ、いまず準備をはじめましょう!

開催日 平成29年
9月1日(金)・2日(土)
13:00-18:00 9:30-17:30

場所 広島県情報プラザ 第1研修室
(広島市中区千田町3-7-47)

対象者 広島県内に主な事業所を置く製造業者

- 中小製造業にて管理業務に携わっている方 (ITについて強い関心をお持ちの方)
- 中小製造業に所属し情報システムに詳しい方 (業務の改善に強い関心をお持ちの方)

定員 20名 ※1社2名まで、人数が多い場合は1社1名とさせていただきます。

参加費 無料 ※1日セミナー終了時に懇話会があります。参加者は実費負担。

申込期限 平成29年7月7日(金)

セミナー実習概要

参加者が持ち寄った実際の課題について議論し、結果を出すことを通じて、IoTと合わせて、具体的な実践方法を取得し、自社に戻って展開できるようIT化を進めるお手伝いをします。

その他 当セミナー受講にあたり、参加者の皆様には、事前に「課題カード」を作成・提出いただきます。申込み後、メールにて様式を送信します。
(※「課題カード」は当セミナーのみ利用します)

主催：一般社団法人 イングストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ(IVI)
公益財団法人 ひろしま産業振興機構
協力：マツダ株式会社(IVI会員)・広島 ITコーディネータ協同組合

IVIとは <http://www.hv-log.org>
「つながる工場」のためのフルタイムモデルを企業単位ではなく産業界が共同で構築することをサポートする目的で設立。

参加申し込み／お問い合わせ先

(公財) ひろしま産業振興機構 ひろしまものづくり人材育成センター
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 ☎082-240-7716 ☎082-242-7709
E-mail: h-jinzai@hiwave.or.jp

具体的セミナー内容

STEP 1 [1日目:午後]
現状の課題を明らかにし、目指す姿を定める。
グループに分かれて会社毎に異なる課題を整理し、ものづくりの現場がつながることで得られる理想的な姿を議論します。

STEP 2 [2日目:午前]
具体的な業務の場面から現状のシナリオを描く。
現実の業務の実態を場面ごとに役割と活動として記述します。モノと情報の流れがどのようなになっているかを明らかにします。

STEP 3 [2日目:午後]
あるべき姿のシナリオとその実現手段を描く。
デジタル化によって、モノや情報の流れをデータに置き換えた新たな場面を定義します。また物理的な配置も検討します。

1日目

13:00	開会挨拶
13:10	全体ガイダンス
13:40	ステップ1 (実習)
15:50	ステップ1 (発表)
16:20	ステップ1 (講評)
	ステップ2 (ガイダンス)
17:10	ステップ2 (実習)
18:00	1日目終了

2日目

9:30	全体コメント
10:00	ステップ2 (実習)
12:00	(昼食)
13:00	ステップ3 (ガイダンス)
13:30	ステップ3 (実習)
15:10	最終発表(ガイダンス/準備)
16:30	最終発表/講評
17:30	2日目終了

【期待される効果】

(1) そもそも、なぜ「ITなの?」何を「IT化すればいいの? ITでなにがよくなるの?」といった基本的な問いに対して、納得のいく明確な答えが得られます。

(2) 社内の実際の業務のつながりを推進するために、具体的に何をどうすればよいか分かり、ミニマムなIT投資で最大の効果を得るための対策がたてられます。

【よくある疑問】

◆ITはよくわからないのですが大丈夫ですか?
→本セミナーの主な対象者は、現場の業務に詳しいが、ITがよくわからない人です。なので大丈夫です。

◆どのような人がグループに参加するのですか?
→参加者の中で異業種であるが同じ課題をもった人でグループ化し、さらに支援者も若干加わります。

◆当社は当面IT化の予定はありませんが...
→現状のしくみをベースに、一部に手をくわえた身の丈にあったIT化でつながるしくみを検討します。

◆大手メーカーに情報がすべて流れませんか?
→自社の技術やノウハウを守るために、その境界をきちんと定義し守ることを明確にしています。

◆結局のところ、売上げが増えないとIT化も意味が無いのでは?
→業務のつながる化は、対応スピードや信頼性を高め、顧客サービス向上にダイレクトに寄与します。

IoT実践セミナー 参加申込書 ☎082-242-7709 E-mail: h-jinzai@hiwave.or.jp

必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。 申込期限 平成29年7月7日(金)

企業名			
事業内容 (簡単に)			
住所			
電話	FAX	E-mail	
参加者 所属部署・役職:	氏名:		
参加者 所属部署・役職:	氏名:		

※受講者の皆様には、事前に「課題カード」を作成いただきます。申込み後、メールにて様式を送信します。 ※提出いただいた「課題カード」は当セミナーのみ利用します。
※本セミナーでは主催者が全場の様態を記録の為に撮影いたします。撮影した画像や映像は主催者の各種広報や報告書等に使用する場合がございます。

「H29年度:IoT実践セミナー」全体の流れ

ステップ1（1日目午後）

現状の課題を明らかにし、
目指す姿を定める

グループに分かれて会社毎に異なる課題を整理し、つながること得られる理想的な姿を議論します。

ステップ2（2日目午前）

具体的な業務の場面から
現状のシナリオを描く

現状の業務の実態を場面ごとに役者とその活動として記述します。モノと情報の流れがどうなっているかを明らかにします。

ステップ3（2日目午後）

あるべき姿のシナリオと
その実現手段を描く

デジタル化によってモノや情報の流れをデータに置き換えたあらたな場面を定義します。また、物理的な配置も検討します。

1日目 (9/1)

13:00	開会挨拶
13:10	全体ガイダンス
13:40	ステップ1 (実習)
15:50	ステップ1 (発表)
16:20	ステップ1 (講評)
	ステップ2 (ガイダンス)
17:10	ステップ2 (実習)
18:00	1日目終了

2日目 (9/2)

09:30	全体コメント
10:00	ステップ2 (実習)
12:00	(昼食)
13:00	ステップ3 (ガイダンス)
13:30	ステップ3 (実習)
15:10	最終発表 (ガイダンス/準備)
16:30	最終発表/講評
17:30	2日目終了

「H29年度:IoT実践セミナー」

H29年度(昨年)セミナーの様子



3. 「H30年度:IoT実践セミナー」 募集案内



2日間コースの基礎セミナーを開催(2会場)

～ IoTありきでなく、一つの手段としてIoTにつなげていくための根っこの部分やプロセスを理解する。

1日目:基礎・入門編 ～ ITコーディネータ協会 協賛

ITコーディネータ協会「IoT導入ガイド」をベースに、IoTの導入プロセスを机上で検討します。
架空の企業を舞台にコンサルタント目線で課題を発見し、IoTの適用ポイントを探ります。

2日目:体験セミナー(シナリオ作成体験) ～ インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ(IVI) 共催
IVIのサポートのもと、自社の課題(困りごと)により身近なテーマ を題材に、あるべき姿のシナリオとその実現手段を、ステップを踏みながらグループ演習で考えます。

1日目 ～ITコーディネータ協会協賛	2日目 ～ IVI共催
●IoTとは IoTの導入効果を事例に基づき説明 ●IoT導入プロセス演習 見える化や管理・改善について演習 ●事例研究 架空の事例をもとに、IoT導入を検討	●全体ガイダンス ●ステップ1 現状の課題を明らかにし、現場が“つながる”ことで実現できる理想の姿を定める。 ●ステップ2 具体的な業務場面を想定し、モノと情報の流れを紐解く。 ●ステップ3 あるべき姿のシナリオとその実現手段を描く。

3. 「H30年度:IoT実践セミナー」 募集案内



●日時・場所

【福山会場】

8/24(金)・25(土) 10:30～18:30
福山市ものづくり交流館(福山市西町1-1-1)

【広島会場】

8/31(金)・9/1(土) 9:30～17:30
広島県情報プラザ(広島市中区千田町3-7-47)

(以下、共通)

- 対象:製造業に属し、IT化に問題意識を持つ現場責任者
及び 現場・業務改革に取り組む情報システム担当者等
- 定員:20名(※1社最大2名まで)
- 参加費:無料

【申込期限】 平成30年7月31日(火)

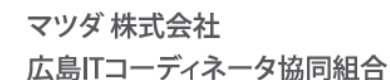
共催



協賛



協力



END